

HIGASHIOSAKA CENTRAL ROTARY CLUB

(第2660地区)

WEEKLY BULLETIN

No. 27

東大阪中央ロータリークラブ

創立 昭和47年2月20日
例会日 毎週月曜日 12:30~
例会場所 シェラトン都ホテル大阪
事務所 大阪市天王寺区筆ヶ崎町5-38
〒543-0027 ロイヤルパークス桃坂1112号
TEL. 06(6772)2320
FAX. 06(6772)2327
E-mail:hrcr@at.wakwak.com



会長 百 濟 洋 一
会長エレクト 切 石 博 之
副会長 瀧 田 浩 彦
幹事 三 木 武 志
会報委員長 福 岡 康 民

THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS

ロータリーの未来はあなたの手の中に

2009~2010年度 国際ロータリー会長 ジョン・ケニー

第1757回例会 平成22年3月1日(月曜日) 第27号

本日の例会

3月1日(月) 第1例会

- ◎ソング 「君が代」「四つのテスト」
◎卓話 「市政昨今並びに今後の展望」
ゲストスピーカー 東大阪市長 野田 義和氏
(市長の職務の都合により
急遽変更する場合があります)
(担当: 浅野光男会員)

◎本日の献立 軽食

次回の例会

3月8日(月) 第2例会

- ◎卓話 「職業奉仕について」
(担当: 山本義朗会員)

◎本日の献立 季節の魚定食

前回の例会記録

2月22日(月) 第4例会

- ◎ゲスト 元米山奨学生 カエルガ・メル・サイフル・アザム君

会長挨拶

会長 百濟洋一

今週26日(金)~27日(土)に2660地区大会が開催されます。大谷ガバナーからも地区大会ご参加のお願いがきております。27日(土)の本会議において当クラブは米山奨学金寄付達成クラブとして表彰されることとなっております。会員皆様の出席をお願い致します。

NPOジャパンハートから吉岡秀人先生の大阪での講演会とテレビ放映の案内がきております。

『私の出会ったいのちの記憶』

~15年間ミャンマーで戦い続ける

小児外科医の願い~』

【日時】3月14日(日) 13:30~14:50

【場所】大阪府立大学中百舌鳥キャンパス(Uホール)

【入場料】無料

テレビ放映

『魂のメス 1万人の命を救った小児外科医』

3月7日(日) 深夜0:50~1:50 毎日放送

幹事報告

幹事 三木武志

- 2月26日(金)、27日(土)は地区大会が開催されますので出席の程宜しくお願ひします。(本会議は27日(土)11時登録開始で12時30分より本会議が開始されます。)
- 地区より、2010年夏休みの短期青少年交換学生“ファミリーとファミリーの子弟交換”募集の案内がきていますので掲示しています。
- 次回、3月1日(月)例会終了後、第9回定例理事・役員会を5階カトレアの間で開催致します。理事・役員各位には宜しくお願ひ致します。
- ロスター用訂正シール、2名様分をポストに入れております。貼付をお願ひ致します。
- 他クラブ例会変更及び休会の案内を掲示しています。

出席報告

佐井委員

本日の会員数	42名
本日の出席者数	31名
本日の出席規定適用免除会員	15名
本日の出席率	86.11%
2月8日の修正出席率	89.19%

SAANIC箱

大石副SAA

佐藤会員 瀧田副会長、いつも写真をありがとうございます。

切石会員 写真、御礼。

細川会員 和田さんの入会を祝して。又、皆様宜しくお祈りします。

委員会報告

親睦活動委員会

委員長 浅野光男

1. 第3回ゴルフ同好会

- ・4月1日(木) 茨木カントリー倶楽部
多数のご参加をお願い致します。

2. 東輪会第2回ゴルフコンペ

- ・4月6日(火) 太子カントリー倶楽部
多数のご参加をお願い致します。

3. 春の家族会

予定致しておりました能登半島「ランプの宿」は1泊2日ではかなり行程的に厳しい為、変更させていただきます。早々に日程、行先を決めさせていただきますのでご了承をお願い致します。

4. 東大阪偉人伝「安岡正篤物語」を受付に置いています。ご自由にお持ち帰り頂き、ご一読ください。

卓話「ゴルフ上達のポイントと目標設定の大切さ」

アドバンス開発(株) 代表取締役 大東 将啓様

多くのゴルファーは「ゴルフが上達したい」という願望を持っている。にもかかわらず自分が望んでいるような上達が出来ないのが現状である。どうしてなのだろうか。それに関係して興味深い調査がアメリカであった。ミシシッピ大学卒業生が40年後どのような生活をしているかを調査した結果である。「3%—大成功、10%—かなり成功、60%—まあまあ、27%—他人の世話」。卒業時の能力がそんなに変わらないにもかかわらず、どうしてこのような差がでるのか。この調査の面白いところは、%だけにとどまらず、どのようにして成功したかを調査したことだ。その結果明らかになったのは、「大成功者は明確な目標を持っていた。かなりの成功者は漠然とした目標を持っていた。それ以外の人は目標がなかった。」とのことだ。「人生を成功したい」という願望はだれでも持っている。しかし具体的な目標に置き換えて到達するまで実行する人は少ない。例えば「金持ちになりたい」ではなく「5年後に500万円つくる」とか「英語を上達したい」ではなく、「来春英検2級に合格する」という願望から目標への転換が必要なのだ。目標とは期限を設定した具体的な願望だ。期限を決め、より具体的な目標をたて、計画表に落とし込めば、それに到達するためにやらなければならない事がより明確となる。

ゴルフの場合も同じことが言えるのではないかな。ただ「上達したい」と願うだけではなく、「1年後にシン

グルになる」という目標が決まれば到達までの手段が明らかになってくる。しかし人間は元来弱いもので、上達したいという願望を持っていても、自ら期限を決めて目標を設定する者は多くない。ましてその目標に向かっての練習を継続して実行するケースは極めて少ない。それをサポートするのが我々インストラクターの役割だ。しかしあくまでも主役はゴルファー自身。そして上達の第一がやる気。そこでインストラクターとして、「いかにゴルファーのやる気を引き出すか」が問題となる。その為にゴルフの楽しさを強調し、練習を継続する雰囲気を出すのが重要だ。すなわち「心のサポート」である。スイング形成から始まり、ショートゲーム、精神面、身体面、コースマネジメント、そして心のケアまでを、トータルでゴルファーをサポートするシステムが必要となる。

私は今まで、通訳、翻訳、インタビュー等を通じて、アメリカを中心に100人を超えるティーチングプロに接する機会に恵まれた。彼らから学んで来た、スイング理論、練習方法、ゴルフメソッド等の集大成として、ゴルフスクールに反映すべく開発した練習ドリルは200種類にもおよぶ。上達したいゴルファーのために、その道しるべを提示し、やる気を引き出し、生徒自身が自ら進んで練習ドリルを実行する。そして結果を出すまで責任を持つことこそ本来の姿ではないだろうか。日本において多くのハッピーゴルファーを創造することの一助となれば幸甚だ。

ターゲット(目標)を持つ大切さ

ゴルフを上達する上で、まず認識しなければいけないのが、ゴルフスイングの特性だ。他のスポーツと違いゴルフスイングの最中は目標を見ながら動作を行なうことが出来ない。キャッチボールの時は投げるところを見ながら腕を振りかぶる。人間は視覚から入ってくる情報が大部分を占め、目線のあるところに意識が集中する。ゴルフの場合もしかり。スイング中、地面のボールを見つめているために、ボールに対して意識が集中し、本来の目標に対してのイメージを持つことが難しい。そのために地面のボールに対してクラブヘッドをぶつける「明治の大砲」スイングになってしまう。素振りでは綺麗に振り抜けて、実際にボールを打つときにフォローが取れないスイングになってしまうのは、意識が目線のあるボールに集中しているから。したがってゴルフの場合は打つべき目標に意識を鮮明に置いておく作業が必要となってくる。目線とイメージの分離である。具体的にはアドレスの状態でも目標を2秒以上凝視し、目線をボールに戻してきても、頭の中のイメージは100%目標を描いた状態を保つのだ。そのトレーニングを重ねることにより振りぬぎが良いスイングが形成され、目標に対してボールが飛んでいく確率が高まる。※以下は事務局で保管しています。